R7 年度 神奈川県スポーツ推進委員研修会

林 但

11月23日(日) 勤労感謝の日は神奈川県では県研修会の日です。今年度は県央地区(海老名市:海老名運動公園 総合体育館)に県内から、スポーツ推進委員・事務局が184名、県会長・副会長及び研修部部員26名、講師:海老名スポーツ推進委員34名、県スポーツ担当局長・事務局、開催市市長の5名 合計249名が参加いたしました。(横須賀:研修部:池田、委員;鈴木幸・新堀・金森・田中・林の6名)

挨拶の後入念な準備体操を行い、はじめに研修種目の説明(エビ玉、カローリング、たまビンゴ)がありました。 その後 A~R の 18 グループに分かれ3つの種目の体験を行いました。

<エビ玉>スポーツ玉入れの改良版?えびな玉入れ

- ・北海道和寒町で1990年に開発されたスポーツ玉入れ。
- · 今回は玉数 60 個、高さ3.5m のかごに1分で入れられるかで競うものである。
- ・直径6mのコートの中心にかごがセット、タイムを競う。入らない場合は1個につき5秒加算?
- ・拝み投げなど工夫が必要。

くカローリング>カーリングを体育館で行うもの、海老名版

- ・ジェットローラーをポイントゾーンに停止させ、合計点を競う。
- ・3 名/チーム

<たまビンゴ> 海老名の小学 4 年生が考えた競技

- ・縦横斜めに3個以上そろった場合に点数になる、たまはボッチャのボール。ひとり2回投げる。
- ・線上に乗った場合は2~4面の権利が出る、これを活用するとよい。
- ·誰でもできる。

≪参加して気づいたこと・感じたこと≫

- 1)エビ玉で横須賀市のメンバーが入ったチームでは1分以内に入った回数は3回が最高、林のチームは1回
- 2)用具が一番安いのはたまビンゴ、学区で試してみたい、カローリングは 10 万円以上、エビ玉は 30 万円?
- 3)海老名の方は競技種目に研究熱心、たまビンゴは研究改良継続中?



市長挨拶、海老名の委員



準備体操



①エビ玉 スタンバイ



①投げる瞬間



②カローリング 投げ方



②得点の数え方



③たまビンゴ

4)エビ玉は昨年大和市の研修に参加した時もやったことがある。勝負などは見て一目瞭然、用具の研究が必要か?